

談話の世界における照応の諸相 ー再帰代名詞と連想照応をめぐる事例研究ー

劉 羈 (大阪大学)
孫 盈盈 (大阪大学[院])
宋 雨潤 (九州大学[院])

1

本発表の流れ

第1節 ー 劉羈が本発表の枠組みである談話モデル（東郷1999, 2000）を紹介する（約10分）

第2節 ー 孫盈盈氏が日本語の「自分」との比較を通じて、中国語の“自己”の総称用法について考察を行う（約20分）

第3節 ー 宋雨潤氏が中国語における連想照応のメカニズムについて考察する（約20分）

2

1. 談話モデル

東郷（1999, 2000）は、Fauconnier（1994）のメンタル・スペース理論を発展させ、名詞句や代名詞の指示・照応の問題を解決するため、談話モデル（Discourse Model）を提案した。

これまで、その有効性は日本語やフランス語にとどまらず、英語、韓国語、中国語など、多くの言語において確認されている（東郷（2000, 2009, 2012）、金（2006）、小田（2012）、劉（2015）など）。

談話モデルとメンタル・スペース理論との違いとして、以下の2点が挙げられる。

3

1. 談話モデル

I. 談話モデルとメンタル・スペース理論との違い（東郷 2009: 8）

a. 「共有知識領域」「発話状況領域」「言語文脈領域」という3種類の心的スペースを仮定する点

b. 話し手側と聞き手側の両方に談話モデルを立て、談話を話し手のモデルと聞き手のモデルの調整作業とみなす点

4

1. 談話モデル

II. 談話モデルの3つの下位領域

「共有知識領域は、世界についての一般的知識を格納する『百科事典的知識』と、個人的体験についての知識を格納する『エピソード記憶』からなる。前者には本稿執筆の時点での日本の総理大臣は小渕恵三であるといった知識が、後者には例えば話し手が去年行った沖縄旅行の記憶などが存在する。『百科事典的知識』は発話の初期値として与えられ、DM-SとDM-Hで一致していると想定される。『エピソード記憶』のうち、話し手と聞き手の共有する体験に関する知識(例えばふたりで行った沖縄旅行の思い出)は、やはり発話の初期値であり両者で一致している(東郷2000: 2)」。

5

1. 談話モデル

「ただし、『エピソード記憶』には、話し手だけが持ち、聞き手が共有しない知識も含まれている。この意味で全体をカバーする『共有知識』という名称は適切さを欠くおそれがあるが、本稿ではあえてこの名称を用いる。

発話状況領域は、話し手と聞き手を含む発話の現場と、その場に存在するものについての心的表象である。この領域もまた発話の初期値であり、話し手と聞き手の共有するものである。

言語文脈領域だけが、談話の開始時点でその値がゼロである。この領域には、談話の進行に従って、話題に出た指示対象と、それに関する情報が登録される。」(東郷 2000: 2)

6

1. 談話モデル

III. 3つの下位領域の具体例(東郷 2009: 9-10、一部変更)

a. 共有知識領域

(1) Columbus discovered America in 1492. (百科事典的知識領域)

(2) Have you heard of Paul recently? (エピソード記憶領域)

b. 発話状況領域

(3) (指さしながら) Pass me that hammer.

c. 言語文脈領域

(4) A man came to visit yesterday. He was a salesman.

7

1. 談話モデル

IV. 談話モデルの形

談話モデルの基本的な形は下記の通りである。DM-Sは話し手側のモデル、DM-Hは聞き手側のモデルを表す(東郷2009: 10)。

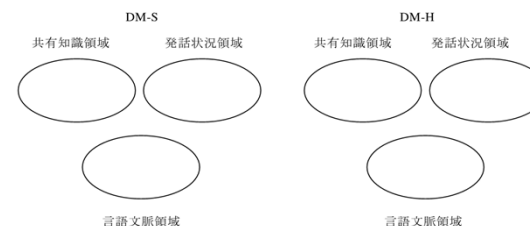


図1 談話モデルの基本的な形(東郷2009: 10)

8

1. 談話モデル

なお、情報提示の方略という観点から考えると、話し手が自らの心的スペースを聞き手の心的スペースと区別して捉える場合と、両者を区別せず一つの共有された心的スペースとして扱う場合とが想定される。

したがって、劉（2015）では「対立型」と「融合型」という2つの形が提案されている。

9

1. 談話モデル

対立型の典型的な言語使用域（レジスター）は「対話」である。この場合、話し手と聞き手の談話モデルにおける全領域（共有知識領域、発話状況領域、言語文脈領域）が利用可能となる。両者はそれぞれ独自の情報を保持しつつ、談話への関与のあり方は基本的に対称的であると考えられる（劉 2015: 48）。

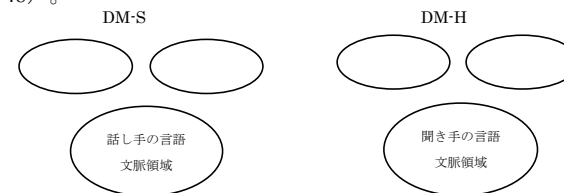


図2 対立型の談話モデル（劉 2015: 48）

10

1. 談話モデル

一方、融合型の典型的な言語使用域は「物語」である。この場合、物語の世界は話し手の発話によって構築され、聞き手の参入が求められる。こうした状況では、話し手と聞き手の言語文脈領域が一体化し、共通の言語文脈領域が形成される。話し手は情報を一方的に占有しているが、聞き手を引き込むため、少なくとも表面的には聞き手と対等の立場で談話に関わっているかのように情報を提示する（劉 2015: 48）。



図3 融合型の談話モデル（劉 2015: 48）

11

2. “自己”の総称用法

I. 学術的背景(記述言語学のアプローチ)

a. 吕叔湘(1980:508)「文中に出ていないある主体を総称する」

(5) 自己的事情自己做，不要依赖别人。(吕叔湘1980:508)

(自分のことは自分でやり、他人に頼ってはいけない。)

b. 朱德熙(1995:104)「単独で用いられる(前に人称詞がない)場合、ときに総称(原文は「泛称」)表現になる」

(6) 改造自己总比禁止别人来得难。(朱德熙1995:104)

(自分を改造することはいつの場合も他人を禁止するより困難である。)

c. 刘月华(1996:68)「“自己”は広くあらゆる人を指すこともできる」

(7) 自己动手，丰衣足食。(刘月华1983:68)

(自分で労働して、衣食を豊かにしよう。)

12

2. “自己”の総称用法

II. 先行研究における問題点

- a. 機能の記述にとどまり、用法の仕組みが明らかにされていない点
- b. 作例のみ取り上げられている点
- c. 言語使用域の影響が考慮されていない点

13

2. “自己”の総称用法

III. 関連概念

a. 東郷(2012)のtoken—type指示

(8) A German shepherd bit me yesterday. They are really vicious beasts.(東郷2012:9)

先行詞と照応詞には数の不一致があるが、実際の使用が可能である。

token: A German shepherdという特定の一頭の犬

type: Theyが指す犬種としてのGerman shepherds (東郷 2012)

東郷(2012)はtokenとtypeの関係に関しては、第1文におけるA German shepherdがトリガーとして使用されることにより、第2文でのTheyが指している犬種としてのGerman shepherdsが引き出されると主張している

14

2. “自己”の総称用法

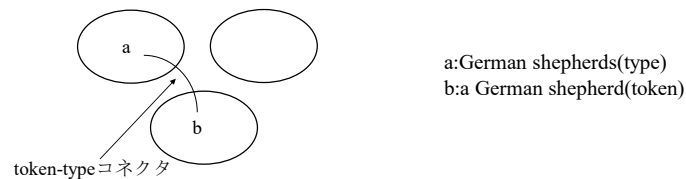


図4 例(8)の談話モデルの状態(東郷2012:10), 一部変更

「bとaはコネクタで結合されているので、bを起点としてaに至ることができる。第2文They are really vicious beastsの主語theyは、こうしてたどり着いた共有知識領域のaを指している。」(東郷2012:10)

15

2. “自己”の総称用法

b. 東郷(2012)の「量化」と「隠れた量化」

(9) A: Why didn't you write to me?

B: I did...started to(write a letter), but I always tore them up. (東郷(2012:13), 一部変更)

先行詞a letterと照応詞themの間には数の不一致が見られるが、明示的な量化表現alwaysによって以下の集合が形成され、themの使用が可能である。

$$\text{always} \left\{ \begin{array}{l} \text{状況1—letter1} \\ \text{状況2—letter2} \\ \text{状況3—letter3} \end{array} \right\}$$

図5 letterの集合

16

2. “自己”の総称用法

(10) 子育ての秘訣はその子の個性を伸ばしてやることだ。(東郷(2012:13))

明示的な量化表現がないため、「隠れた量化」が発動し、以下の集合が構築される(東郷 2012)

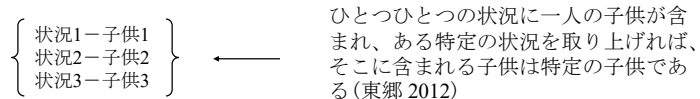


図6 子供の集合(東郷(2012:13),一部変更)

2. “自己”の総称用法

c. 「連動読み」

「連動読み」とは日本語におけるソ系指示詞が指しているものは先行詞に連動して変わる現象である。(上山 2000)

(11) どの県の職員がその県の条例に通じているか見てみましょう。(上山(2000:173))

その後、杉山(2012)は集合を指している用法まで広げた。

なお、杉山(2012)と上山(2000)は、日本語において「連動読み」の機能を持っているのはソ系指示詞だけであるという点については意見が一致しているが、中国語では「連動読み」の機能を持つ言語表現はほかにもあると思われる。

2. “自己”の総称用法

IV. 考察

(12) 人们都希望幸福鸟能飞到自己家来，但从来没有一个人见过幸福鸟是什么样子的。(聂杨《中国民间故事》)
(人々は幸福の鳥が自分の家に飛んできて欲しがっているが、今まで幸福の鳥の様子を見た人は一人もない。)

“自己”の指示対象:物語の中に幸福の鳥が家に飛んできてほしいと願う人々のうちの一人(不特定)

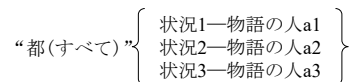


図7 「幸福の鳥が家に飛んできてほしいと願っている人々」の集合

集合の中には、それぞれの状況に幸福の鳥が家に飛んできてほしいと願っている個体(人)が含まれている。

2. “自己”の総称用法

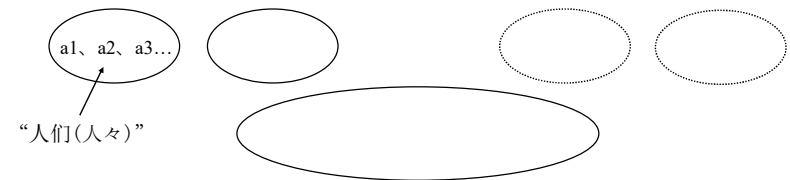


図8 例(12)の談話モデルの状態1

2. “自己”の総称用法

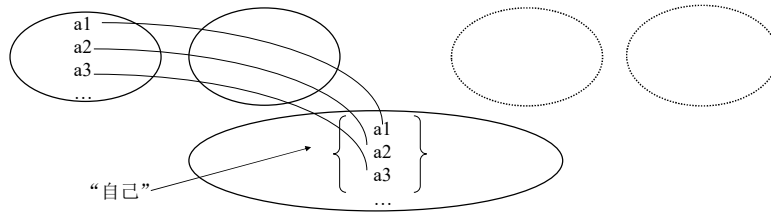


図9 例(12)の談話モデルの状態2

“自己”が集合における任意の個体を指示している。
ある状況を指定すると、“自己”が指している対象はその状況に連動しているものである。

2. “自己”の総称用法

(13) 陈鲁豫：刚才在回忆一些特别难忘的时刻，每个人特别是歌手在出道的时候总会有自己喜欢的歌手，会喜欢唱别人的歌。（『鲁豫有约』）

（陈鲁豫：さっきは特に忘れがたいことを思い出した。誰でもデビューする時、特に歌手が常に自分の好きな歌手がいる。他人の歌を歌うのが好きだ。）

“自己”の指示対象：デビューした人の中の1人(非特定)

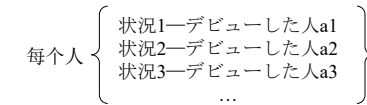


図10 デビューした人の集合

2. “自己”の総称用法

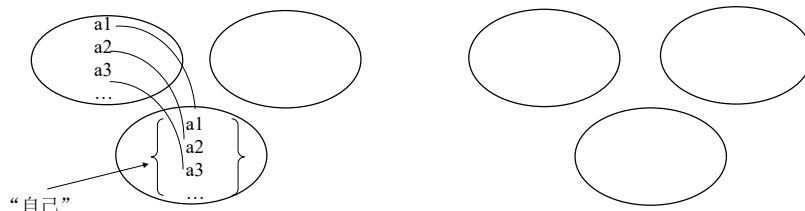


図11 例(13)の談話モデルの状態

2. “自己”の総称用法

(14) 陈鲁豫：有自己的孩子还是件很幸福的事情。（『鲁豫有约』）

（陈鲁豫：自分の子供を持つのはやはり幸せなことだ。）

“自己”の指示対象：人一般(不特定)

また、明示的な量化表現がないため、「隠れた量化」が働き、話し手が発話する前に、DM-Sの共有知識領域に集合が形成される。

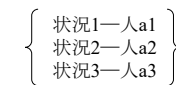


図12 人一般の集合

2. “自己”の総称用法

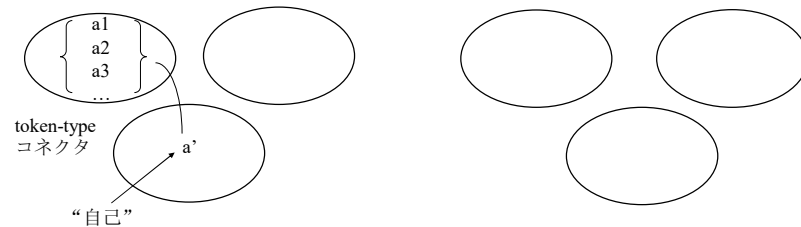


図13 例(14)の談話モデルの状態

2. “自己”の総称用法

- (15) 自己的事情自己做，不要依赖别人。(吕叔湘1980:508)
(自分のことは自分でやり、他人に頼ってはいけない。)

“自己”の指示対象:人一般(不特定)

“A的事情A做，不要依赖别人(AのことはAでやり、他人に頼ってはいけない)”
“B的事情B做，不要依赖别人(BのことはBでやり、他人に頼ってはいけない)”
“C的事情C做，不要依赖别人(CのことはCでやり、他人に頼ってはいけない)”のように理解されることができる

————→「連動読み」

二番目の“自己”が指している対象は、最初の“自己”が指している対象によって決定され、両者が同一の人を指さないといけない。

2. “自己”の総称用法

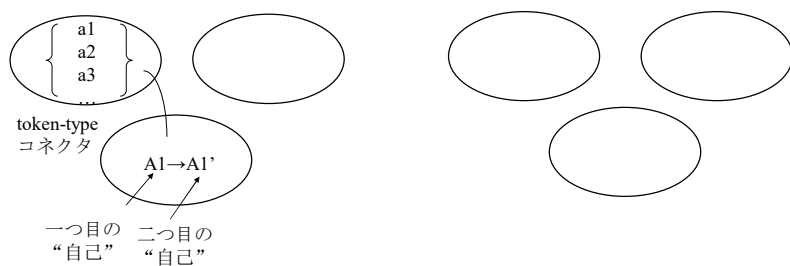


図14 例(15)の談話モデルの状態

2. “自己”の総称用法

V. 中国語の“自己”の総称用法のメカニズム

- “自己”の総称用法には、言語使用域にかかわらず、「量化」というメカニズムを通して実現される。
- 明示的な量化表現がある場合、言語文脈領域に「量化」が働き、そこに集合が構築される。この集合に含まれる任意の個体が“自己”の指示対象となる。
- 明示的な量化表現はないが、「隠れた量化」が話し手の共有知識領域で働き、そこに集合が形成される。話し手の発話により、集合における任意の個体が言語文脈領域に導入され、“自己”で指し示すことができる。

2. “自己”の総称用法

VI. “自己”の総称用法に見られる制限

- (16) 赤ん坊は自分の運命を叫びながら産まれてくる。けれど、人間の浅はかな知恵では赤ん坊の声を聞き分けることはできない。(『今昔かたりぐさ』)

(*嬰兒喊叫着自己的命运出生/每个嬰兒都喊叫着自己的命运出生，但是以人类浅薄的智慧无法分辨嬰兒的声音。)

「自分」の指示対象: 赤ん坊 (不特定)

中国語では、“自己”の指示対象はある共通の属性を持っている集合の任意の個体である場合、明示的な量化表現がないと総称用法として使用できない。

29

2. “自己”の総称用法

中国語の「隠れた量化」が発動する条件

- ある原理や人生哲学を語る文脈で、全ての人の状況に当てはまること
- “自己”が全ての人間という集合における任意の個体を指すこと

30

2. “自己”の総称用法

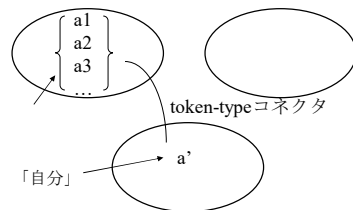


図15 例(16)の談話モデルの状態 (DM-Hは省略)

中国語の場合、言語文脈領域にある赤ん坊の集合は量化表現“每个(すべて)”により形成されるが、日本語の場合赤ん坊の集合が談話が始まる前に「隠れた量化」により話し手の共有知識領域に構築される。

31

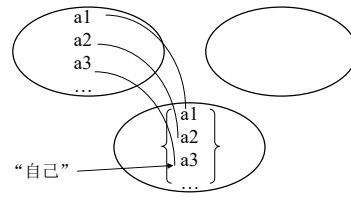


図16 例(16)の中国語訳の談話モデルの状態 (DM-Hは省略)

2. “自己”の総称用法

- (17) どんな人でも、いきなり自分にぴったりの仕事に出会えるわけではありません。せいぜい、「ちょっとイヤなことはあるけれど、全体的にはOKかな…」と言える程度でしょう。昔のラジオのチューナーが、お目当ての地方局に「だいたい合った」という感じでしょうか。そこから先は、自分の努力にかかってきます。(BCCWJ)

(无论是谁，都不可能一开始就遇到完全适合自己的工作。充其量也就是觉得“虽然有些不太满意的地方，但整体还算可以吧……”。就像旧式收音机调台时，频道大致对准了想听的地方电台一样。那之后就和自己/个人的努力有关了。)

「自分」/1つ目の“自己”の指示対象: 就職している人のうちの一人 (不特定)

「どんな人」/
“无论是谁” $\left\{ \begin{array}{l} \text{状況1-就職している人} a1 \\ \text{状況2-就職している人} a2 \\ \text{状況3-就職している人} a3 \\ \dots \end{array} \right\}$

図17 就職している人の集合

32

2. “自己”の総称用法

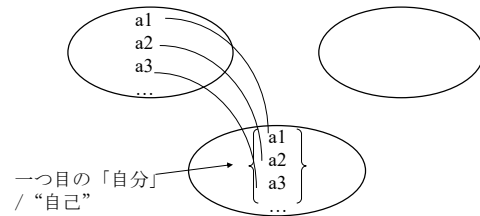


図18 例(17)と中国語訳の談話モデルの状態1(DM-Hは省略)

33

2. “自己”の総称用法

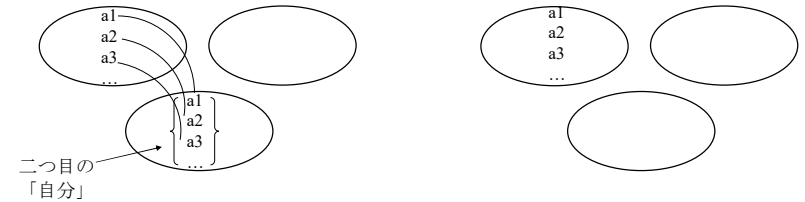


図19 例(17)の談話モデルの状態2(DM-Hは省略)

図20 例(17)の中国語訳の談話モデルの状態2(DM-Hは省略)

34

2. “自己”の総称用法

VII. まとめ

- a. 中国語の「隠れた量化」が発動する条件が「量化」より複雑であり、再帰代名詞“自己”が指している個体が属している集合が全ての人であることが要求されている。
- b. 中国語の「量化」のメカニズムが発動できる範囲は、一つの文に限られている。

35

3. 中国語における連想照応

I. 連想照応とは

- (18) Il s'abrita sous **un vieux tilleul**. **Le tronc** était tout craquelé. (Fradin 1984:328)
(彼は古い菩提樹の下に身を寄せた。**その幹**はひび割れただけであった。)
- (19) 宝马车严重变形, **司机**被卡在驾驶内无法动弹。(『北京晨报』2011/09/30)
(BMW車は大きく変形し、**運転手**は運転席に閉じ込められて動けなくなった。)
- (20) 家がある。**屋根**は白い。(村田・長尾 1996:309)

36

3. 中国語における連想照応

I. 連想照応とは

Associative anaphora is a type of indirect textual reference whereby a new referent is introduced as an anaphoric not of but via the referent of an antecedent expression.

(Kleiber 1999:339)

➤連想照応 (Associative anaphora) : 照応詞が先行詞の指示対象を忠実に反映するのではなく、先行詞の指示対象を媒介として、間接的に指示対象を照応的に導入する文脈指示現象である。

37

3. 中国語における連想照応

II. 先行研究 (語彙・ステレオタイプの立場)

a. 廖秋忠 (1992:30) : 「框根关系」

(21) 作品 (A) 内容 (B1) 翔实, 具有说服力。 文笔 (B2) 严谨质朴而无雕琢之感, 叙述 (B3) 冷静却能打动人心发人深思。 (廖秋忠1992:33)

(作品 (A) 内容 (B1) は充実で説得力がある。 筆致 (B2) は緻密で素朴ながらも、技巧を凝らした感じはなく、 叙述 (B3) は冷静であるが心に響き、深い思考を促す。)

作品 (框) ⇒ 内容、文笔、叙述 (根)

38

3. 中国語における連想照応

II. 先行研究 (語彙・ステレオタイプの立場)

b. 徐超起 (2005:198) : 「先行詞と照応詞の間のステレオタイプの意味関係から連想照応を分類した」

⇒ 具体一具体 : 親族関係 (父親-息子) 具体一抽象 : 質感関係 (缶-材料)
附属関係 (車-運転手) 心身関係 (李さん-精神)
特性関係 (李さん-美貌)

抽象一抽象 : 遡る関係 (公理-発見)

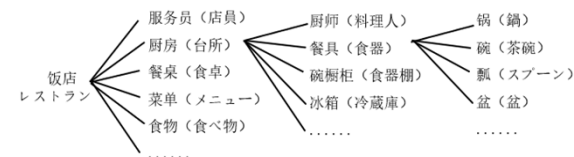
(徐超起2005:199-200に参照)

39

3. 中国語における連想照応

II. 先行研究 (語彙・ステレオタイプの立場)

c. 王军 (2003:2) 「适量激活原则 (Adequate Activation Principle)」、相对优势关联度 (comparatively privileged associative strength)」



“饭店 (レストラン)” と “碗筷 (茶碗とお箸)” は語義上の距離が遠く (図21参照)、連想照応を成立させることは困難である。

図21 “饭店 (レストラン)” に関する概念における拡散活性化ネットワーク (王军2003:2に参照)

40

3. 中国語における連想照応

III. 先行研究における問題点

- a. 先行詞と照応詞の間におけるステレオタイプの意味関係のみに注目し、認知的・文脈的要因が考慮されていないこと。
- b. 照応現象の記述にとどまり、背後にある認知過程についてまだ明らかにされていないこと。

41

3. 中国語における連想照応

IV. 使用例に対する説明

- a. 『北京晨报』からの用例
- b. 作例については、Googleフォームを用いて容認度調査を実施し、中国語母語話者の語感を基準として判断を行った。疑問符(?)で示された例文の容認度は25%以下であった。なお、中国語には定冠詞名詞句のような形式的標識や統語的制約が存在しないため、非文が生じることはない。

42

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

a. 知識フレーム

- (22) 上周我们去的一家饭店，**碗筷**都是消过毒的，很干净。（作例）
(先週訪れたあるレストランでは、**茶碗とお箸**はすべて消毒済みで非常に清潔だった。)

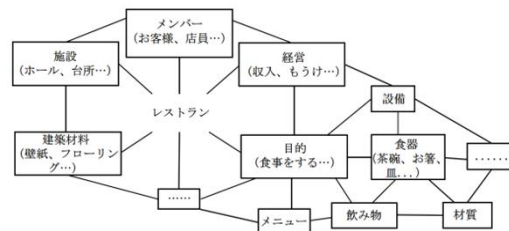


図22 “飯店（レストラン）”と“碗筷（茶碗とお箸）”に付随する知識フレーム

43

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

- a. 連想照応は先行詞および照応詞が喚起する知識フレームの隣接性に依拠する。

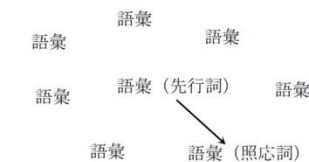


図23 語彙・ステレオタイプの立場に基づく連想関係

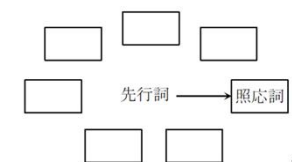


図24 知識フレームに基づく連想関係

44

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

b. 修飾要素

- (23) a. 前两天去**寄信**, **邮票**给贴错了。
 (先日、**手紙**を**出し**に行ったとき、**切手**を貼り間違えてしまった。)
 b. ?前两天**写着信**, **邮票**给贴错了。
 (先日、**手紙**を**書いて**いたら、**切手**を貼り間違えてしまった。)
 c. 前两天**写着信**, **笔**没墨水了。
 (先日、**手紙**を**書いて**いたら、**ペン**はインクがなくなってしまった。)
 d. ?前两天去**寄信**, **笔**没墨水了。
 (先日、**手紙**を**出し**に行ったら、**ペン**はインクが切れてしまった。)

(作例)

45

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

b. 修飾要素

表1 修飾要素によって活性化された知識フレームの相違

先行詞	修飾要素	活性化された知識フレーム	デフォルト要素
信 (手紙)	寄 (出す)	 送付された手紙	邮票 (切手) 邮局 (郵便局) 信封 (封筒) ...
	写 (書く)	 作成された手紙	笔 (ペン) 书桌 (つくえ) 手 (手) ...

✕→ 笔 (ペン)

✕→ 邮票 (切手)

46

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

b. 修飾要素は、連想照応を成立させるためのトリガーとして不可欠である。

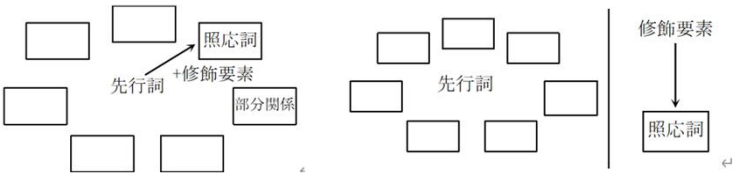


図25 知識フレームを活性化するトリガーである修飾要素

図26 修飾要素によって新たに活性化した知識フレーム

47

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

c. 叙述タイプ

- (24) a. ?昨天开**车**去了北京, **安全带**很结实。
 (昨日、北京まで**車**で行った。**シートベルト**がしっかりしていた。)
 b. 昨天开**车**去了北京, 半路上**安全带**打不开了。
 (昨日、北京まで**車**で行った。途中で**シートベルト**は外れなくなった。)
 c. 昨天开**车**去了北京, **安全带**很不好用。
 (昨日、北京まで**車**で行った。**シートベルト**は使いにくかった。)
 (25) 我买了一辆**新车**, **安全带**很结实。
 (新しい**車**を買った。**シートベルト**はしっかりしていた。)

(作例)

48

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

c. 叙述タイプ

事象叙述は具体的な事象や動作、時間の経過に伴う動的過程を描写する。

属性叙述は事物の固有属性、状態、あるいは特徴を描写するものである。影山（2011:17）

表2 例（24）～（25）における指示対象の叙述タイプ

例	先行詞の指示対象	照応詞の指示対象
24a	事象叙述	属性叙述
24b	事象叙述	事象叙述
24c	事象叙述	事象叙述
25	∅	属性叙述

叙述タイプは矛盾するため
連想照応の容認度は低下する

49

3. 中国語における連想照応

V. 連想照応における成立条件

c. 先行詞と照応詞の指示対象における叙述タイプは矛盾しないことが必要である。

表3 叙述タイプの対応関係と連想照応成立との関連

先行詞 \ 照応詞	事象叙述 (→)	属性叙述 (○)	叙述タイプなし (∅)
事象叙述 (→)	✓	✗	✓
属性叙述 (○)	✗	✓	✓
叙述タイプなし (∅)	✓	✓	✓

50

3. 中国語における連想照応

VI. 考察

a. 強い喚起の連想照応

認知経験に基づく判断によって、修飾要素が先行詞と照応詞が有する喚起可能な知識フレームを支持する場合、強い喚起の連想照応と呼ぶ。

(26) 小学三年级学生小飞在课间休息时被迎面跑来的同学撞伤，造成牙齿折损。（后略）
（『北京晨报』2011/10/18）

（小学三年生の生徒である小飛は、休み時間に正面から走ってきた同級生と衝突し、歯の折損を引き起こした。（後略））

小飛（人）⇒歯（身体部位）⇒部分－全体関係

小飛＋同級生にぶつられてけがをした⇒歯...（身体部位の負傷）

51

3. 中国語における連想照応

VI. 考察

a. 強い喚起の連想照応

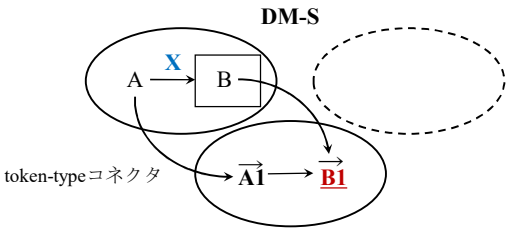


図27 強い喚起の連想照応における談話モデルの状態（DM-Hは省略）

52

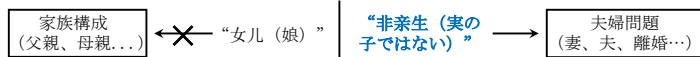
3. 中国語における連想照応

VI. 考察

b. 弱い喚起の連想照応

認知経験に基づく判断によって、先行詞と照応詞の関係が弱く、修飾要素に依存して照応詞が喚起される場合、弱い喚起の連想照応と呼ぶ。

- (27) a. 发现女儿**非亲生**, **丈夫**获赔12万。(『北京晨报』2011/09/24)
 (娘が**実の子ではない**ことが発見し、**夫**は12万円の賠償を得た。)
 b. ?发现女儿**非亲生**, **父亲**获赔12万。(作例)
 (娘が**実の子ではない**ことが発見し、**父親**は12万円の賠償を得た。)



53

3. 中国語における連想照応

VI. 考察

b. 弱い喚起の連想照応

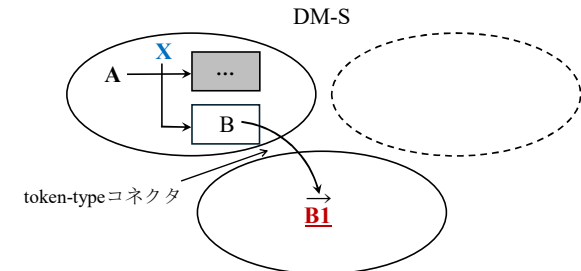


図28 弱い喚起の連想照応における談話モデルの状態 (DM-Hは省略)

54

3. 中国語における連想照応

VI. 考察

c. 連想照応が成立しない例

- (28) ?前两天**写着信**, **邮票**给贴错了。(= (23b))
 (先日、**手紙**を**書いて**いたら、**切手**を貼り間違えてしまった。)

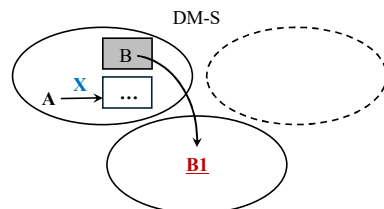


図29 例 (28) における談話モデルの状態 (DM-Hは省略)

55

3. 中国語における連想照応

VI. 考察

d. 結論

連想照応の解釈は一般的・抽象的な概念から特殊的・具体的な内容へと移行する動的な過程である。その理解には文脈情報との緊密な関連が不可欠であり、使用される場面や状況によって強く制約される。

56

3. 中国語における連想照応

VII. まとめ

- a. 中国語における連想照応は、形式的・統語的制約が存在しないため、その成立は主に認知的および文脈的要因に依存する。
- b. 連想照応の成立条件は三つがある。それぞれは、①先行詞および照応詞が有する知識フレーム、②修飾要素による知識フレームの喚起、③矛盾のない叙述タイプである。
- c. 談話モデルを用いて考察すると、連想照応の本質的機能は、抽象的概念を具体化し、特定できる新たな指示対象を提示することである。

57

参考文献

- 上山あゆみ (2000) 「日本語から見る『文法』の姿」『日本語学』4月臨時増刊号19:169-181
- 小田涼 (2012) 『認知と指示ー定冠詞の意味論』京都大学学術出版会.
- 影山太郎 (2011) 「〈共同研究プロジェクト紹介〉日本語レキシコンの文法的・意味的・形態的特性 デキゴトの叙述とモノの叙述」『国語研プロジェクトレビュー＝NINJAL Project Review』6:17-25.
- 金善美 (2006) 『韓国語と日本語の指示詞の直示用法と非直示用法』風間書房.
- 杉山さやか (2012) 「推論による不定指示についてー日本語のソ系指示詞の解釈ー」『日本語用論学会第14回大会論文集』7:73-80.
- 東郷雄二 (1999) 「談話モデルと指示ー談話における指示対象の確立と同定をめぐって」『京都大学総合人間学部紀要』第6巻, pp.35-46.
- 東郷雄二 (2000) 「談話モデルと日本語の指示詞コ・ソ・ア」『京都大学総合人間学部紀要』第7巻, pp.27-46.
- 東郷雄二 (2009) 「フランス語の存在文と探索領域ー意味解釈の文脈依存性と談話モデル」『会話フランス語コーパスによる談話構築・理解に関する意味論的研究』科学研究費成果報告書.
- 東郷雄二 (2012) 「フランス語と日本語における指示と照応ー談話モデルの観点から」喜田浩平 (編) 『川口順二教授退任記念論集』(Web版), pp. 149-172. <http://petalismos.net/wp/wp-content/uploads/melanges-Kawaguchi.pdf>
- 村田真樹・長尾真 (1996) 「日本語名詞における間接照応」『言語処理学会年次大会発表論文集＝Proceedings of the... annual meeting of the Association for Natural Language Processing』2: 309-312.
- 劉驥 (2015) 『談話空間における文脈指示』京都大学学術出版会.

58

参考文献

- Charolles, M. (1999) Associative anaphora and its interpretation. *Journal of Pragmatics* 31: 311-326.
- Fauconnier, G. (1994) *Mental Spaces: Aspects of Meaning Construction in Natural Language*. Cambridge University Press.
- Fradin, B. (1984) Anaphorisation et stéréotypes nominaux. *Lingua* 64(3):325-369.
- 廖秋忠 (1992) 〈篇章中的框榫关系与所指的确定〉《廖秋忠文集》北京: 北京语言学院出版社:30-44.
- 刘月华・潘文娒・故骅 (1983) 《实用现代汉语语法》商务印书馆 (相原茂(監訳)(1996)『現代中国語文法総覧』くろしお出版).
- 吕叔湘 (主编) (1980) 《现代汉语八百词》商务印书馆(牛島徳次・菱沼透(訳)(2003)『中国語文法用例辞典』東方書店).
- 王军 (2003) 〈论间接回指的释义基础〉《外语教学》06:1-6.
- 徐赓赓 (2005) 〈现代汉语联想回指分析〉《中国语文》306(03):195-204.
- 朱德熙 (1982) 《语法讲义》商务印书馆(杉村博文・木村英樹(訳)(1995)『文法講義』白帝社).

59

ご清聴ありがとうございました

60